

ネコロジー

環境にやさしい、物流をつくろう。



「安全第一、営業第二」。ヤマトグループは、安全に、ムダなく、焦らずに運ぶことを大切にしています。そのために私たちはプロのドライバーとして、運転の方法を見直しました。それがヤマトグループの「エコドライブ」です。穏やかな発進はもちろん、ムラのない運転やエンジンブレーキの積極的な使用など、運転の安全性を高めると同時にエネルギー消費を抑えました。また停車時のアイドリング・ストップを徹底してムダなエネルギー消費もカットしました。さらにセールスドライバーの事故防止とエコドライブを支援するために開発したのが、ヤマト運輸（株）独自の安全・エコナビゲーションシステムの「See・T



See-T Navi



ドライバーの癖を把握



配達エリアの確認

運転のムダを徹底的になくすこと。
それがヤマトの「エコドライブ」です。

Navi」です。このシステムのポイントは「運転の見える化」。ドライバーが書き記していた運転日報や乗務記録をはじめ、これまでアナログで管理していたセールスドライバーの運転情報をデータ化し「見える化」したことで、ドライバー本人の運転の癖やムダを把握でき、ひとつにも環境にもやさしい運転ができるようになりました。また危険

エリアや走行禁止エリアなどもデータで登録されているため、実際の場所に差し掛かると音声アナウンスで注意を喚起。事故防止や運転の効率性アップにもつながりました。運転から徹底的にムダをなくす「エコドライブ」で、私たちは今日もみなさんの街を走ります。



ムダな走りをなくしてたら、
ムダなエネルギーもなくなりました。

